＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	大分県産杉材活用住宅「津江杉の家」
グループの名称	九州木の家づくり協同組合
直近採択グループ番号	06-0687-0648

（グループ代表者）

代表者名	安成　信次　代表者印
代表者所属先	九州木の家づくり協同組合
代表者所在地	福岡県北九州市小倉南区田原新町二丁目4番1号
代表者電話番号	093-475-2323

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社安成工務店
事務局担当者名	藤永　修平　印
事務局郵便番号	751-0865
事務局所在地	山口県下関市綾羅木新町三丁目7番1号
事務局電話番号	083-252-2419
事務局FAX	083-252-2720
事務局担当者E-mail	s-fujinaga@yasunari.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	大分県産杉材活用住宅「津江杉の家」
２．グループの名称(必須)	九州木の家づくり協同組合
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0687-0648
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	大分県・福岡県・山口県・熊本県・佐賀県
５．結成年(必須)	1997　年
６．グループ代表者名(必須)	安成　信次
７．グループ代表者の所属先(必須)	九州木の家づくり協同組合
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県北九州市小倉南区田原新町二丁目4番1号
９．グループ代表者電話番号(必須)	093-475-2323
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社安成工務店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	藤永　修平
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	751-0865
１３．グループ事務局所在地(必須)	山口県下関市綾羅木新町三丁目7番1号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	083-252-2419
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	083-252-2720
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	s-fujinaga@yasunari.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	1	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟	
			0	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	補助事業へ参加を表明した工務店へ最低2戸を配分し、その後は補助対象戸数を利用順序の早い方から適宜配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)										
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)										
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)										
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)										
		採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	優良建築物型										
		採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
		採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
44	Ⅰ － 1	株式会社トライ・ウッド		877-0311	大分県日田市上津江町川原2810番地の1	0973-55-2656
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 1	株式会社トライ・ウッド		877-0311	大分県日田市上津江町川原2810番地の1	0973-55-2656
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
44	Ⅲ － 1	株式会社トライ・ウッド		877-0311	大分県日田市上津江町川原2810番地の1	0973-55-2656
40	Ⅲ － 2	株式会社キューハウ		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭四丁目3番5号	092-631-3772
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2･Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
40	Ⅳ － 2	株式会社キューハウ		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭四丁目3番5号	092-631-3772
40	Ⅳ － 3	株式会社ワイテック		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭四丁目5番12号	092-633-6151
35	Ⅳ － 4	株式会社 エコビルド		750-0313	山口県下関市菊川町大字田部１５５-７	083-288-1111
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
35	Ｖ － 5	株式会社安成工務店		751-0865	山口県下関市綾羅木新町三丁目７番１号	083-252-2419	○	
40	Ｖ － 6	福岡中小建設業協同組合		812-0068	福岡県福岡市東区社領一丁目２番９号	092-621-7035	○	
44	Ｖ － 7	プロデュース一級建築士事務所		874-0910	大分県別府市石垣西1丁目3-7-102	0977-24-7417	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工−1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							6	○	○
35	Ⅵ － 4	78941	株式会社 エコビルド		750-0313	山口県下関市菊川町大字田部155−7	083-288-1111	○	
35	Ⅵ － 5	78998	株式会社安成工務店		751-0865	山口県下関市綾羅木新町三丁目7番1号	083-252-2419	○	
40	Ⅵ － 6	79951	福岡中小建設業協同組合		812-0068	福岡県福岡市東区社領一丁目2番9号	092-621-7035	○	
40	Ⅵ － 8	79741	株式会社サン建築工房		803-0814	福岡県北九州市小倉北区大手町3番1号	093-592-2668	○	
44	Ⅵ － 9	80455	株式会社幸建設		874-0919	大分県別府市石垣東一丁目9番31号	0977-23-6231	○	
35	Ⅵ － 10	78991	株式会社デコス		751-0851	山口県下関市熊野西町6番13号	083-255-2020	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
35	Ⅵ － 4	78941	株式会社 エコビルド	12 戸	12 戸	12 戸	12 戸	1 戸	0 戸	7 戸	6 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	○
35	Ⅵ － 5	78998	株式会社安成工務店	218 戸	186 戸	101 戸	87 戸	0 戸	0 戸	7 戸	3 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	○
40	Ⅵ － 6	79951	福岡中小建設業協同組合	4 戸	4 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 8	79741	株式会社サン建築工房	15 戸	15 戸	13 戸	13 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	○
44	Ⅵ － 9	80455	株式会社幸建設	6 戸	5 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 10	78991	株式会社デコス	0 戸	3 戸	0 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
40	Ⅷ － 11	九州木の家づくり協同組合		800-0226	福岡県北九州市小倉南区田原新町二丁目4番1号	093-475-2323
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 大分県産杉材活用住宅「津江杉の家」	（地域型住宅供給対象地域） 大分県・福岡県・山口県・熊本県・佐賀県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 九州木の家づくり協同組合	（結成年） 1997　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0687-0648	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	日射、通風に配慮した設計として、低放射複層ガラス若しくは日射遮蔽部材として有効な軒・庇・ブラインド・カーテン等を設置する。 台風等の影響を考慮し、防災瓦や風の影響を受けにくい屋根材を使用する。 また、卓越風を考慮した開口部を計画し、自然風で涼を得る設計に心掛ける。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	木が本来持っている強度・耐朽性・色・艶・香り・調湿機能を損なわないよう、輪掛け乾燥若しくは低温乾燥された木材を使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	現わしのインテリアとして地域材を柱・梁・桁に使用することを基本に置く。 床に無垢板、壁や天井は木材や珪藻土などの自然素材の仕上げ材とし、日本の木の住まいの良さを踏襲したデザインとする。	○
④ ①～③の背景	九州木の家づくり協同組合の構成員の事業エリアである北部九州は、比較的四季がはっきりしており、寒暖の差が激しく、 高温多湿な気候風土は木の家に最も適している。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	林産地と家を建てるユーザーをつなぐイベントとして「森林体験ツアー」を実施し、「木の家」の意義深さをアピールする。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	柱材は材径105角・120角の2種類、梁・桁・母屋材は幅105mm・120mmの2種類、成は105mm、120mm、150mm、180mm、210mm、240mm、270mm、300mmの8種類に統一する。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	床は無垢板（唐松・杉・桧）、壁は珪藻土を標準とする。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	標準仕様書を作成し建材、設備等の統一化を図り、打ち合わせ、見積りの効率化を図る。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：	住宅設備機器、資材等の共同購入について検討を行い、価格低減に取り組む。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	共通書式を作成し、見積・発注・納品の不備を無くす。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	検討部会を設置し標準仕様書に合致する商材の選定、価格管理を行う。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：	長期優良住宅未経験工務店に申請業務ｻﾎﾟｰﾄを説明し取組みやすくする。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：	納材時含水率20%以下を守ることで組み立て後の割れについて管理する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：	現場施工状況の情報共有を行える仕組みの導入と、他の構成員による現場パトロールを行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：	標準見積書を作成し、グループ内で共有するとともに、消費者に対するコストの見える化を図り、適正な価格を担保する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：	定例勉強会を通じ、品質維持に向けた取り組みを継続して行う。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある　→	内容：	施工時期の平準化や適正な工期設定等、環境整備を行い、週休2日制の導入に取り組む。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある　→	内容：	技能者が能力や経験に応じた処遇を受けられる環境を整備し、将来にわたって建設業の担い手を確保する。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：	社会保険の加入に関する下請指導ガイドラインに沿って下請業者の選定や指導を行う。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：	現場パトロールを行い、安全衛生協議会で指摘事項や是正措置の報告を行う。現場毎のルールや通達事項、改正される労働安全衛生法等の周知徹底を図る。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大分県産杉材活用住宅「津江杉の家」	（地域型住宅供給対象地域）大分県・福岡県・山口県・熊本県・佐賀県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州木の家づくり協同組合	（結成年）1997　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0687-0648	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】							◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	長期優良住宅審査機関若しくはその他の第三者が行う「家歴登録システム」に登録し、住宅履歴情報の蓄積を義務化する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：	長期優良住宅審査機関若しくはその他の第三者が行う「家歴登録システム」を利用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	履歴情報登録証明書の写しをグループ事務局に提出する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	住宅のメンテナンス方法をマニュアル化し施主に説明する。グループ共通のアフター訪問報告書を作成し、完成引き渡し後、2年間は3ヶ月・6ヶ月・12ヶ月・18ヶ月・24ヶ月の定期訪問を行い、維持管理点検を行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	施工要領書を作成し、不具合のある箇所について説明し、適切な対処をする。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	アフター訪問報告書の写しをグループ事務局に提出する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：	各構成員毎に住まいの管理に関する相談会や体験会等を実施する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	森林体験ツアー等で、木材を使った工作教室等を実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	定期訪問（年2回）を行い、不具合等の有無を確認する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	地域型住宅の長寿命化に向けて、グループとしての内部検査体制と外部検査体制を構築し、健康で快適・安全な暮らしを末永く提供する。グループとして維持管理検討委員会等の設置を検討する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	長期優良住宅維持管理内容を施主に説明し、日常的な管理を行う。定期点検では、目視によるチェックを行う。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：	施工事業者の廃業や業態の変化により維持管理が困難な物件の相談窓口を開設する。各種住宅完成保証へ加入する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	アフターメンテナンス事例を定期的に報告し、事前・事後事例を学ぶ。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。							

エ．グループの技術力の向上

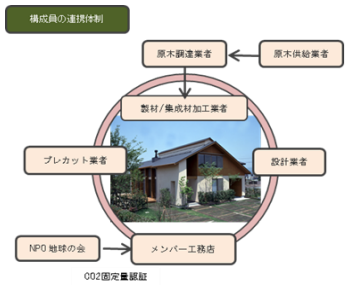
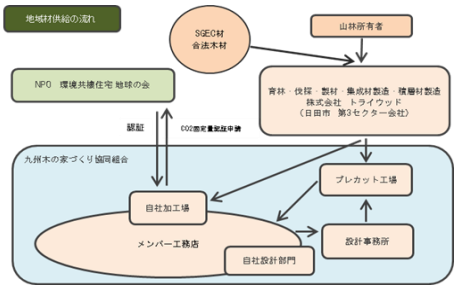
【平成30年度対応方針】							◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：	九州木の家づくり協同組合として定期的に研修会等を開催し、地域型住宅づくりの知識の共有を図り、技術の向上に努める。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：	チェックリストを用い、施工レベルの基準を作り、技術の平準化を図る。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：	チェックリストを複数人で確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：	定期的に竣工現場見学会を行い、新規顧客の開拓とランクアップを行い、年間受注数の安定を図る	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：	天然乾燥として「輪掛乾燥」を継続的に行っており、これを今後も継続する。また、国産材の木の家のもつ住まい空間の健康性の検証のために、九州大学と継続した計測研究を行っている。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：	工務店は、受注の平準化を第一目標とする。平準的な受注がすべての工程の合理化につながる。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　61		今年度の参加目標人数　3		○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　3		今年度の参加目標人数　3		○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：	事務局にて受講対象者を把握し、またグループ内において省エネルギー技術講習会の情報を共有し、受講を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：		
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。							

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大分県産杉材活用住宅「津江杉の家」	（地域型住宅供給対象地域）大分県・福岡県・山口県・熊本県・佐賀県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州木の家づくり協同組合	（結成年）1997 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0687-0648	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部（柱・梁・桁・土台）に地域材を使用し、端柄材や下地材も積極的に地域材を活用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：九州木の家づくり協同組合の定例会議において、地域材の供給グループによる地域材の在庫状況等の情報共有を行う。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：九州木の家づくり協同組合の定例会議において、地域材の供給グループによる地域材の価格等の情報共有を行う。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：グループ全体における地域材の需要は増加が見込まれる為、需給予測に関する情報を共有し、安定的な供給体制を整える。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　450枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数　350坪	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　200枚	○
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　400枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：仕上げ材料を、時間と共に緩やかに変化する左官塗り壁や板張りなどの自然素材系材料を用い、街並みと溶け合う景観づくりを行う。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：各地域の歴史・文化・自然・景観・地域力について、情報共有の場を設け、理解を深める。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：外構を計画する際は、植樹を多くし、なるべく門塀で囲まないオープン外構を心がけ、地域の街並み景観向上に努める。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：カーテンの替わりに障子を設置することで、空間の柔らかさと断熱性能の向上を図る。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	1棟建設する際に、苗木100本を植林基金として東北に送る。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	被災地の要望・要請に対応できる体制づくりを進める。 木造の仮設住宅建設に関し、下請けの一員として参加を推進する。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）大分県産杉材活用住宅「津江杉の家」	（地域型住宅供給対象地域）大分県・福岡県・山口県・熊本県・佐賀県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州木の家づくり協同組合	（結成年）1997 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0687-0648	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅の地域材利用に関する共有ルールとして、地域材を主要構造材に50%以上使用する。
認定低炭素住宅は、木造住宅かつ節水対策を施した住宅を標準とする。
性能向上計画認定住宅は、設計一次エネルギーが基準一次エネルギーの0.9以下とし、外皮基準については0.6以下とし、BELS認定を取得する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。